



2021.7.21



LV.2



政治

出典（朝日小学生新聞）

香港で「表現の自由」が危機に

中国への批判的な言動を取りしめる「香港国家安全維持法（国安法）」が施行されてから1年が過ぎ、現地では自由な発言などをひかえる動きがますます広がっています。香港の今から「報道の自由」や「表現の自由」の大切さを考えます。

（佐藤美咲、小勝千尋）

「国安法」1年、政府批判は罪にも

国安法は、中国の一部を独立させようとしたり、政府をたおそうとしたりする発言や行動を処罰する法律です。最も重い罪の場合、終身刑になります。

香港では2019年、犯罪者を中国本土に引き渡せるようにする条例改正案に、大規模な反対デモが起こりました。これに危機感を覚えた中国政府が主導して国安法をつくり、去年の6月30日に施行されました。

今の香港のようすについて、香港政治に詳しい立教大学教授の倉田徹さんは、「これまで香港では言論や表現をはじめとする自由が、日本や欧米と変わらず大切にされてきました。それが国安法によっておびやかされている」と話します。

国安法は「内容が非常にあいまいで、何が罪になるのかわからない」と指摘します。中国政府への批判や、香港の独立を主張するようなインターネットへの書きこみなども罪に問われる可能性があります。「人々は沈黙せざるをえない状況になっています。自己規制が非常に進んでいます」

この1年間に、民主派議員や活動家、中国に批判的な日刊紙「リング日報」の関係者らが次々と逮捕されました。リング日報は国安法による弾圧で6月24日の朝刊をもって廃刊。このニュースは、世界に大きな衝撃をあたえました。

「リング日報は香港では主要な新聞の一つでした。国安法は、99%の市民には関係ないといわれてきましたが、その影響は大きく、多くの市民に対する圧力につながっている」と倉田さんは話します。



繁華街の売店では最後の「リング日報」800部が25分で売り切れました＝6月24日 どれも香港、©朝日新聞社



中国の民主化を求めた天安門事件（1989年）の犠牲者を追悼する集会が禁止された6月4日、公園に集まった市民に対し、「あなたは今、法令に違反しており、検挙されるおそれがある」と警告する警官



2019年のデモ行進で、「暴動はない。あるのは暴政だけだ」と書かれた横断幕をかかげる参加者

日本では憲法が保障する権利／権力の暴走ふせぐ

表現の自由とは、気持ちや考えたこと、意思などを自由に表現できる権利のことです。報道や出版、放送の自由などもふくまれます。日本では憲法で保障されています。

早稲田大学 教授で憲法学者の阪口 正 二郎さんは、「表現の自由は、個人と社会にとって大切なこと」と話します。

個人にとっては自分をアピールするだけでなく「自分の人生のストーリーをえがく上で、何が好きで、何がしたいのか発信したり、さまざまな情報にふれたりすることで、個人の自律にもつながります」

社会にとっても大切です。表現の自由が守られないと、批判ができなくなり、権力を持つ人が暴走するおそれがあります。みんなが主役で、話し合いで物事を決める民主主義の国では、憲法などで保障されています。

表現をするためには、まず情報を得なくてははいけません。しかし、個人ではすべてを調査したり、見に行ったりすることはできません。「そのため、メディアが自由に取材し、人々に届ける報道の自由も大切なのです」と阪口さんは話します。

「学校やクラスは社会の縮図です」。違う意見を持つ人の声も聞き、自分の意見の根拠を示すなど、「意見を自由に言える環境を作ったり、意見を伝える力を付けたりすることが大事」と阪口さんはアドバイスします。

香港と中国

香港は中国の一部ですが、1997 年まで約 150 年間、イギリスの植民地でした。中国に返されたとき、50 年間は別な制度を保つ「一国二制度」をとると約束。共産党の一党独裁の中国本土とは異なる、民主的な社会や経済の仕組みが認められてきました。





2021.7.21



LV.2



政治

出典（朝日小学生新聞）

ホンコン ひょうげん じ ゆう きき
香港で「表現の自由」が危機に

【知識】

香港国家安全維持法
(国安法)

表現の自由

一国二制度

【読解】

問 1. なぜ「国安法」ができたのでしょうか？

問 2. 「国安法」施行により、具体的にどのような影響が出ましたか？

問 3. 阪口さんは、なぜ「表現の自由」が社会にとって大切だと言っていますか？

【思考】

あなたの学校や生活の中で、「表現の自由」が守られていると思いますか？
600 字 4 段落構成で作文しましょう。